



STAR'S REPORT

2021年12月期 中間報告書

スター精密株式会社

証券コード：7718

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、この度の新型コロナウイルス感染症によって影響を受けた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

ここに2021年12月期中間期(2021年1月1日から2021年6月30日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

2021年8月

代表取締役社長 佐藤 衛



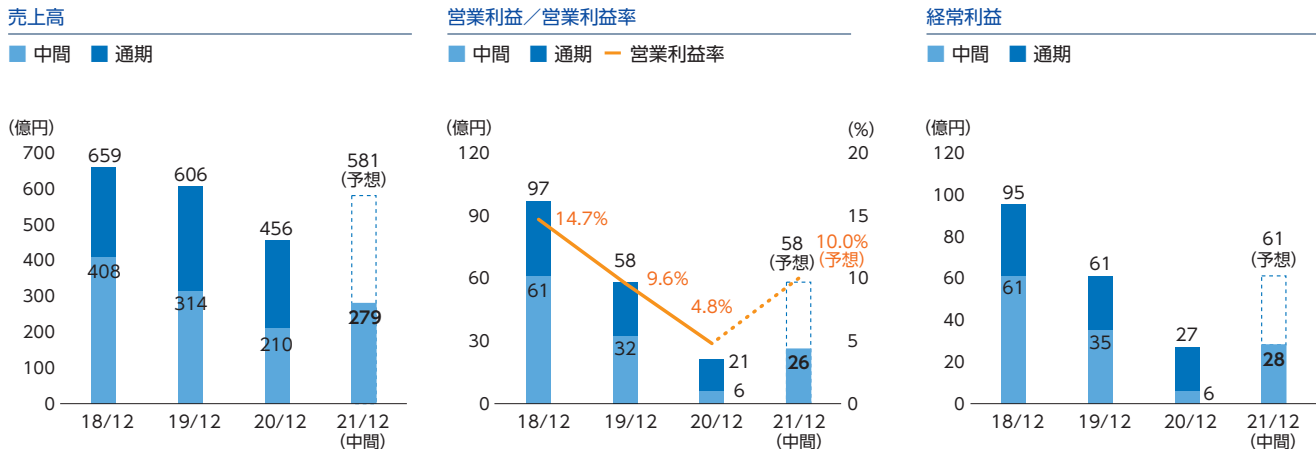
> 当中間期の業績について

当中間期における当社グループの主要関連市場におきましては、世界経済は新型コロナウイルス感染症による不透明な経済情勢が続いたものの製造業などを中心に回復傾向にありました。小型プリンターの需要については米国市場

を中心に好調に推移し、主力の工作機械の需要も各市場で回復が進みました。

このような状況のなか、当中間期の売上高は、主に工作機械の販売が大幅に増加したことから279億3千万円(前年同期比32.5%増)となりました。利益につきましては、売上の大

連結業績ハイライト



(注) 2018年12月期は決算期変更のため、当社および国内連結子会社は10カ月間・海外連結子会社は12カ月間の変則決算となっております。

幅な増加などにより営業利益は26億3千万円(同319.8%増)、経常利益は28億7千2百万円(同371.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億1千4百万円(前年同期は6千9百万円)となりました。

> 通期の見通しについて

通期の業績予想につきましては、特機事業、工作機械事業ともに高水準の需要が続いているものの、部材の調達状況やコロナ禍における物流の遅延等、先行き不透明な要素があることから、現時点では当第1四半期に公表しました業績予想に第2四半期累計期間の実績値を反映した予想値としており、通期の連結売上高は581億円、利益につきましては、営業利益は58億円、経常利益は61億円、親会社株主に帰属する当期純利益は45億円を見込んでいます。

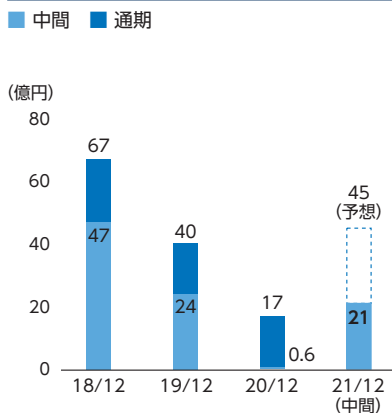
> 株主還元について

株主還元につきましては、自己株式の取得を含む連結総還元性向50%以上を基準にDOE（連結株主資本配当率）を勘案しながら実施していくことを基本方針としております。

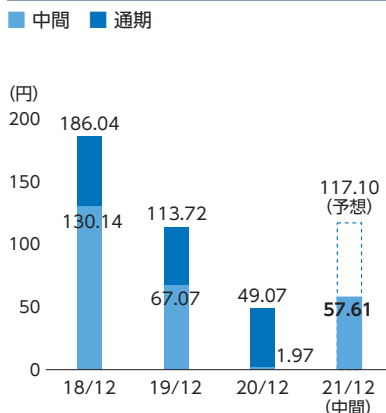
この方針に基づき、当期の1株当たりの中間配当は、前期の中間配当から1円増配の29円とさせていただきます。また、期末配当についても同額の29円を予定しております。これにより中間配当とあわせた当期の年間配当予想は、前期並の年間58円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

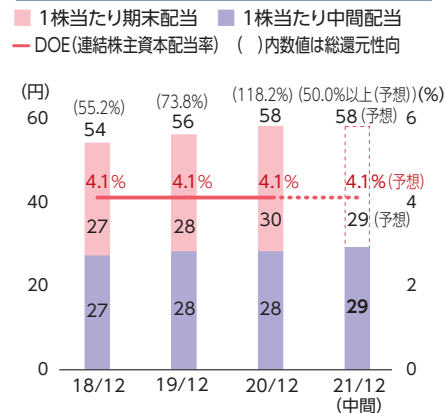
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



株主還元



売上高構成比

26.7%

特機事業



売上高

7,457 百万円

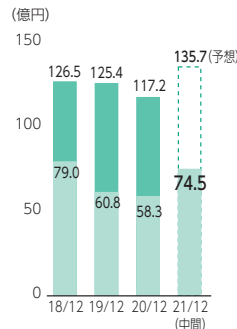
営業利益

1,279 百万円

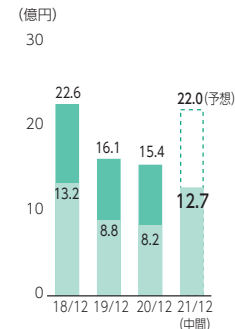
▶ 当中間期のポイント

- 米国市場は、フードデリバリー向けの販売が好調で、売上は大きく増加
- 欧州市場は、大口案件を中心に販売は好調で、売上は増加
- 国内市場は、mPOS向けの需要が好調に推移し、売上は増加

売上高 (■中間 ■通期)



営業利益 (■中間 ■通期)



売上高構成比

73.3%

工作機械事業



売上高

20,472 百万円

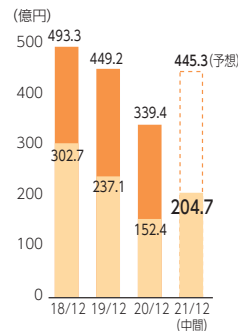
営業利益

2,171 百万円

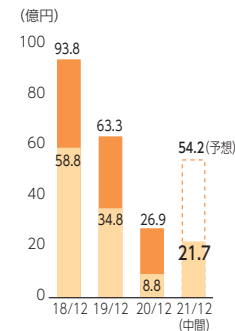
▶ 当中間期のポイント

- 米国市場は、幅広い業種で好調な市況となるなか、物流遅延などの影響を受け、売上は前年同期並みに留まる
- 欧州および国内市場は、自動車関連向けが回復し販売が好調となり、売上は増加
- アジア市場は、中国で通信関連や自動車関連などの販売が好調で、売上は大幅に増加

売上高 (■中間 ■通期)



営業利益 (■中間 ■通期)



前連結会計年度において当社の精密部品事業部を廃止したことに伴い事業セグメントの区分を見直し、当連結会計年度より報告セグメントを従来の「特機事業」、「工作機械事業」および「精密部品事業」の3つから、「特機事業」および「工作機械事業」の2つの区分に変更しております。これに伴い2020年12月期より「精密部品事業」に含まれていた金額を「工作機械事業」に含めて記載しております。

業界初! React Native™(注1)向け プリンター制御用ソフトウェア開発キットの提供開始

システム開発者の動向に対応するため、クロスプラットフォーム開発の中で特に実績のあるReact Native (リアクトネイティブ)向け当社プリンター制御用ソフトウェア開発キット『StarXpand® SDK for ReactNative (スターエクスパンドSDK for リアクトネイティブ)』の提供を2021年3月より開始しました。

従来、モバイル端末で動作するモバイルアプリケーションは、iOS(注2)・Android™(注3) など各OS ごとに専用で開発されてきましたが、近年では、アプリケーションを構成するプログラムの大部分を、複数のOS 向けに共通化した仕組みで開発することができる「クロスプラットフォーム開発」が注目されています。

当社ではこの新たな技術トレンドに応えるべく、クロスプラットフォーム開発フレームワークのReact Native に対応したソフトウェア開発キットをレシートプリンター業界において初めて作成しました(注4)。本開発キットはReact Nativeを活用したアプリケーションにおいて当社プリンターに接続、制御をする際の開発を支援し、特に、複数OS向けにアプリケーションを提供しているシステム開発会社において、プリンター接続に関する開発工数の削減、メンテナンスコストの削減に貢献します。

注1. React Native はFacebook, Inc.の商標です。

注2. iOS は米国および他の国々で登録された Cisco の商標で、ライセンスに基づいて使用されています。

注3. Android は Google LLC の商標です。

注4. 当社調べ



スイス型自動旋盤の新製品「SR-32JⅢ」を発表

2021年5月、スイス型自動旋盤の新製品として「SR-32JⅢ」を発表しました。

SR-32JⅢは、2005年に初期モデル「SR-32J」を販売開始して以来、市場から好評を得ている大径部品加工用のベストセラーシリーズの最新モデルです。

本機種には、背面加工専用の刃物台に6軸型ユニットを搭載した「type A」、Y2軸制御付き8軸型ユニットを搭載した「type B」をラインアップ。正面加工用のクシ刃型刃物台回転工具に、既存モデルのSR-32JⅡで採用されているクロス加工専用の6軸型、カートリッジ式5軸型に加え、新たにカートリッジ式の6軸型を用意し、3タイプのユニットから、お客さまの用途に合わせて最適なツーリングレイアウトを選択できるようになっています。また切りくず排出スペースの拡大など、操作性や作業性の面においても、改善につながる構造や機能を随所に採用しています。

本機種は、2021年8月から全世界に向けて販売を開始しており、大径部品市場でのさらなるシェア拡大を図っていきます。



▶ 会社概要

設立	1950年7月6日
資本金	127億2千1百万円
従業員数	438名 <small>(注)契約社員等の当中間期の平均雇用人員43名を除いております。</small>
営業品目	1.特機(小型プリンター) 2.工作機械(CNC自動旋盤等工作機械)

▶ 役員

代表取締役会長	佐藤 肇	上席執行役員	杉浦 啓之
代表取締役社長	佐藤 衛	上席執行役員	山梨 正人
常務取締役	笹井 康直	執行役員	寺尾 和芳
社外取締役	岩崎 清悟	執行役員	増田 文雄
社外取締役常勤監査等委員	西川 勢一	執行役員	佐藤 誠悟
社外取締役監査等委員	洞江 秀		
社外取締役監査等委員	杉本 基		

▶ 大株主(上位10名)

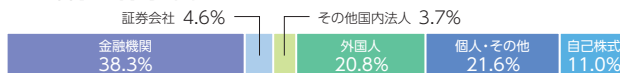
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,791	11.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,410	11.0
株式会社静岡銀行	1,582	3.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	960	2.4
野村證券株式会社	748	1.9
株式会社日本カストディ銀行(年金信託口)	712	1.8
株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口)	669	1.7
鈴木 通	633	1.6
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ 505234	533	1.3
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	518	1.3

(注1) 当社は、自己株式 4,936千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
(注2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

▶ 株式状況

発行可能株式総数	158,000,000株
発行済株式総数	45,091,334株
株主数	9,520名

▶ 所有者別分布状況



▶ 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金の配当の基準日	期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
定時株主総会の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 《郵送先》〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 (NMF竹橋ビル6F) 電話 0120-49-7009(通話料無料) 《郵送先》〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
上場金融商品取引所	東京証券代行株式会社 事務センター
公告方法	東京証券取引所市場第一部 電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL(https://www.star-m.jp)
単元株式数	100株

株式に関するお手続きについて

お手続き内容	お問合せ窓口
	証券会社に口座をお持ちの株主様
	口座をお持ちの証券会社
	証券会社に口座をお持ちでない株主様
	特別口座の口座管理機関 東京証券代行株式会社
	《連絡先》 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地(NMF竹橋ビル6F) 電話 0120-49-7009(通話料無料) ※三井住友信託銀行株式会社全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)においてもお取次しております。
	《郵送先》 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター
	すべての株主様
	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
	未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行 本店でお支払いたします。
	《連絡先》 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料)
	《郵送先》 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 住所・氏名等のご変更	
● 単元未満株式の買取および買増請求	
● 配当金の受領方法のご変更	
● 未受領の配当金に関するお問合せ	
● 郵便物についてのお問合せ・再送付のご依頼	
● 株式事務に関する一般的なお問合せ	

スター精密株式会社

〒422-8654 静岡県静岡市駿河区中吉田20-10
TEL.054-263-1111 FAX.054-263-1057
<https://www.star-m.jp>



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用
しています。

